



発行所 愛知県山岳連盟
 発行人 石川 富康
 編集人 中平等 新一
 名古屋市天白区中平3-1902
 TEL&FAX 052-802-8062

◇ 4月18日(日) 愛知県山岳連盟定時総会(県スポーツ会館) <http://www.geocities.co.jp/Athlete/1653/>



伊吹山頂を行く

PHOTO 中平等新一

平成21年度岳連活動を振り返って

理事長 北村 憲彦

今年も多くの山登りを楽しまれ、また笑顔で山の話語り合う方たちからの声をいただきました。その一方で心配したのは、御在所での大怪我、聖岳での凍傷事故でした。ただ残念であったのは、8月14日の剣岳での墜落死亡事故でした。ご冥福をお祈りするとともに、登山の安全確保の原則や原理に遡って、徹底的な意識付けや技術の普及を図っていききたいと念ずるものです。

登山は墜落を除いたとしても、気象や生活技術面での安全にむけた練習が不可欠で、登山が単純にスポーツといえない、所以です。岳連でも気象、確保、救助、雪山技術などにおいて、単なるテクニクではなく、安全とはどのように確保すべきであるかという心を伝えられるように講習方針と内容に変化が見られます。また、高体連の先生方のおかげで、高校生の安全登山教育は充実しております。社会人を主として、指導委員会と遭対委員会が協力して、事前の準備会合、下見、実行と時間を掛けて、相手のクラブとの交流の場でもあります。講習会や研修会は、広く他のクラブとの交流の場でもめざす仲間として安全の意識を磨いてください。

第13回「遭難を考える会」には120名を超える大勢の方のご参加をいただきました。カランカ北壁初登で「ピオレドール2009」を受賞された佐藤裕介さんにご講演いただき、極限での集中力が日常のコンディショニングと、週末の厳しいトレーニング登山の延長に見事に連続している様を見ることができました。スポーツ面では、国体に成年男子、成年女子、少年女子の3チームがエントリーできましたことは、東海ブロックの成果であったといえます。第64回新潟国体では、全国の急速なレベルアップに上位入賞はできませんでしたが、是非、来年はより高い成績を目指して精進してほしいと思います。ジュニアのクライミング講習会も盛んに行われ、記録会という工夫も積み重ね、成果が期待できます。

親睦では、スキー大会には40余名の方の参加もあり、ご参加や賞品などに多くの登山ショップの方にご協力いただけ、感謝しております。さらに工夫して、もっと親しみやすい親睦の会になるようにしていきたいと思っています。自然保護活動も東海4県の合同の企画もたれ、重要な岳連活動の一つになっています。自然の猛威をみた御在所裏道周辺の山小屋や登山道復旧には、皆様からの支援金が51万円も寄せられ、資材の運搬にも多くの方が協力に力を貸していただきました。厚く御礼申し上げます。来年度も安全で楽しい登山やクライミングのために一緒に歩んでいきましょう。

第38回愛知岳連親睦スキー大会

スキーにスノーシューと大いに楽しむ

常任理事 関 谷 雅 樹

愛知県山岳連盟の伝統ある冬恒例の親睦スキー大会が、今年度も2月7日(日)に岐阜県郡上市にあるイトシロシヤリゾートタウンスキー場で開催された。

今年度は、現地の方に言わせると56豪雪以来の大雪と言ふことで、運営スタッフは前日の6日(土)昼に現地に入つたが、白鳥からの山道は積雪で動けなくなる車が続出して大渋滞するなど、現地に入ら

ないほどの状況であった。そんな中、運営スタッフが到着し、宿舎の「ささき」さんの客室にて昼食中、やまびこ山想会の参加者が大挙到着した。運営スタッフが、翌日の競技開催の準備のためスキーパトロールとの打ち合わせや、協賛店からの景品の分配作業などを開始した頃には、翌日の競技の練習やスノーシューをはいての雪山ハイクに出発

や遅れて運営スタッフの一部も翌日の競技に備えた練習に出かけた。夕食は、地元特産の豚肉を

使った鍋を中心とした料理で、味も素晴らしく、とても暖まり、運営スタッフ及びやまびこ山想会の参加者で鍋を囲みながら賑やかで楽しい食事となった。また、夕食後も各自で持ち寄った酒や肴で大いに盛り上がり、親睦を深めることができた。

翌朝、雪が降り続く中、雪のために到着の遅れる参加者もいるのではと心配したが、元氣よい挨拶とともに参加者は続々と到着し、予定通り受付及び開会式を行うことができた。今回の大会の参加者はスノーシューや、応援の方も含め40余名の参加者を得た。

競技開始の頃には雪もやみ、最高のコンディションの中の競技となった。一方、開会式後、すぐに森へ向かったスノーシューの一行は大いに楽しむことができたとのことであつた。

競技は11時前に順調に終了し、12時より昼食及び閉会式となった。結果は、個人では入賞の常連である犬山山岳会の磯山さんが優勝し、団体で

は、安城こもれび山岳会と愛知県高体連が同点で優勝となり、それぞれ石川会長より賞状と賞品が授与された。

閉会式では、不景気の中、精一杯の協力をしていただいた各協賛店の賞品が全員にわたり歓声が上がって大いに盛り上がり大会となった。また、宿舎の民宿「ささき」さんも昨年度一階部分を改築し、とてもきれいになっただけでなく、あたたかな気遣いを今年も頂いた。さらに、スキー場パトロールにも朝早くから競技のためのポール設定に快くご協力いただくことができた。

「ささき」さん及びパトロールの方々はこの場を借りて感謝申し上げたい。最後に、今回も40数名の多くの参加者を迎えることができた。参加各団体に深く感謝を申し上げたい。本大会は、



スキーの回転競技

愛知県山岳連盟の数多い行事の中でもっとも伝統のある行事の一つであるだけでなく、会員相互の親睦を深める貴重な機会でもある。運営側としても、より多くの会員の方々が参加していただきたいと考えており、今回のように、スノーシューでの雪山ハイクを楽しみたいという方にも、気持ちよく、楽しく参加できるように大会にしていきたいと考えている。来年度も会員同志の親睦を深める機会として、積極的にご参加頂くようお願い申し上げます。

なお、競技の成績は次のとおり

〈個人の部〉
優勝 磯山 登(犬山山岳会A)
2位 加藤千統(犬山山岳会A)
3位 関谷雅樹(愛知県高体連)
4位 松永正義(安城こもれび)
5位 岩狭 満(愛知県高体連)

〈団体の部〉
優勝 安城こもれび山岳会・愛知県高体連登山専門部
3位 犬山山岳会A
本大会の賞品につきましては以下の協賛店のご協力を頂きました。紙面を借りて厚く感謝を申し上げます。
モンタニア、穂高、ステラルピーナ、カジタックス、駅前アルプス、アルパインツアーサービス(順不同)

名古屋・伏見 長者町の山用品専門店

MOUNT & OUTDOOR GOODS PRO SHOP

ステラルピーナ

(旧シャツパーム)

名古屋市中区錦二丁目5-31 長者町相互ビル2F ☎052-231-0739

営業時間/11:00-8:30pm(日曜日は7:00pm迄)

CLIMBING PARK

東三河初のクライミング施設



http://climbing-park.com

☎0532-26-3737

住所:愛知県豊橋市関屋町138番地

MONTANA



モンタニア

住所 愛知県豊橋市萱町5番地 ☎0532-55-0125 http://www.montania.jp